

ストラクチャスキャン SIR-EZ シリーズ コンクリート内部を 透視できる[電磁波レーダ]

小型ハンディタイプ

最大測定深度
約60cm



鉄筋・配線・配管・空洞・厚みの深さと位置を測定

あと施工アンカー・ハツリ・試掘前に内部を確認！

小型の機械を
手に持って探査面を転がすだけ



コンクリート壁や床面
橋梁、トンネル、道路
構造物の中身を見たい！

埋設物などの位置・深度が分かる！
位置把握によって損傷事故を防げる！



どのようなシーンで使われるか？→社会インフラ、構造物の詳細調査に幅広く採用されています

例えば



あと施工アンカー
工事前

埋設管探査
鉄筋探査、配線探査

例えば



劣化診断
橋梁・道路・トンネル診断

空洞探査
背面空洞、ジャンカ、土砂化なども
アスファルト舗装厚探査など

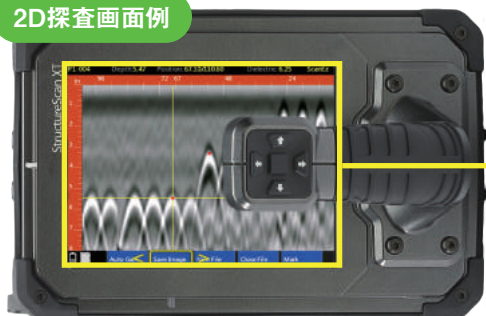
例えば



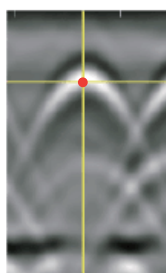
トンネル診断

空洞探査
ジャンカ、土砂化なども

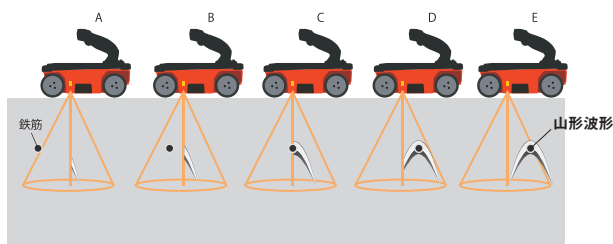
2D探査画面例



波形例



電磁波レーダでは埋設物が波形として表示されます



➡ 波形の見方は簡単 ♪ 誰でも簡単に判定が可能